

日本学術会議 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会（第1回）
議事要旨

日 時 2015年4月1日（水）15:00-17:00
場 所 日本学術会議 5-A（1）会議室（5階）
出席者 岩本委員、苧阪委員、宮崎委員、嶋田委員、永井委員、長野委員、相原委員、柴山委員、高原委員（スカイプ）
陪 席 日本学術会議事務局（盛田参事官、松宮参事官補佐、辻上席学術調査員、大西専門職、太田参事官付、熊谷参事官付）

配布資料

- 1) 資料1 委員名簿
- 2) 資料2 23期への申し送り事項
- 3) 報告 第22期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針

議題

今回が本分科会第1回目であり、委員からの自己紹介を行った後に、委員長が決定されるまでの間、事務局の司会のもと行われた。

- 1) 委員長、副委員長、幹事の選任
委員長として相原委員が候補者として推薦され、その後委員会に諮られ、全員一致で選任された。相原新委員長から、副委員長として永井委員、幹事としてから苧阪委員、長野委員が指名された。本人の同意を得た後、決定した。
- 2) 今期の分科会の活動方針について
 - ・ 前期の申し送り事項に沿って、岩本委員、長野委員から説明があり、それに対して質疑応答が行われた。特に策定のプロセス、文部科学省策定のロードマップとの関わり、予算化と学術としての重要性の関係などが議論された。
 - ・ 大型研究計画の策定にあたって、日本学術会議会員および22期大型研究計画提案者（不採用になった計画の応募者も含む）を対象にアンケートを行うこととした。
 - ・ 文部科学省学術機関課の大型研究計画に対する考え方、対応について本分科会でヒアリングを行う事とした。
 - ・ 今後の分科会の開催は1回/月のペースで行うこととした。
- 3) その他
次回の開催は日程調整の上、決める事とした。